

第16回 西宮浜小中一貫校庁内開校準備委員会にかかる議事録

日時：令和2年1月23日（木） 9時30分～10時30分

場所：東館8階 教育委員会分室

出席者：大和次長（委員長）、津田部長（副委員長）、佐々木部長（副委員長）

清水校長（西宮浜小学校）、金地校長（西宮浜中学校）

中西館長（北口図書館）、北館長（中央図書館）、

薩美課長（教育総務課）、吉田課長（教育企画課）、澤田課長（教育人事課）、

北井課長（教育職員課）、山下課長（学校管理課）、柏木課長（学校施設計画課）、

竹村課長（学事課）、谷口参事（学校教育部）、木戸課長（学校教育課）、

中前課長（学校保健安全課）、因幡課長（学校給食課）、山本課長（教育支援課）、

原田課長（特別支援教育課）、岩本課長（教育研修課）、中尾課長（放課後事業課）、

宮後課長（育成センター推進課）、牧山課長（青少年育成課）

事務局：奥谷課長（学校改革推進課）、河内課長（学校改革調整課）、越智係長（学校改革調整課）、

中津係長（学校教育課）、木田係長（教育研修課）、西川指導主事（学校改革推進課）

宮崎囑託職員（学校教育課）、岡本囑託職員（学校教育課）、足立囑託職員（学校改革調整課）

司会：津田副委員長

委員長	1. 開会のあいさつ
事務局	配付資料の確認 ・第16回西宮浜中一貫校庁内開校準備委員会 次第 ・西宮浜義務教育学校ガイドブック2020【簡易版】
	2. 協議事項
教研課	(1) 各課より報告 ・義務教育学校の付属校化についての説明を行う。 「付属」の理念は「統括」ではなく、学校と総合教育センターがそれぞれの立場、役割をふまえ「連携」して教育を推進していく形を構想している。 西宮浜の義務教育学校では、総合教育センター分室があり指導主事が常駐することにより、プログラミング教育や外国語教育などを推進するにあたり、学校側は指導主事からの指導・助言を得られる。総合教育センター・市教委側から見ると、義務教育学校で取組んだ実践事例を、日常的に随時把握することができ、さらには、その成果を市内全体に発信することができるメリットがある。 ・義務教育学校の学習環境整備の計画について説明を行う。
給食課	・給食に関する3つのシステム改修のち、調達システムは完了した。アレルギーと収納システムについては2月末が完了予定である。システム改修が完了した段階で、発注や学級閉鎖時の注意点等、運用面での解決が必要なことに関して担当チーム長と説明に行かせていただく。
小校長	・現在小、中学校には栄養教諭がない。今後給食に関する事務が煩雑になることを考えると、特に西校舎には職員数が少ないため、栄養教諭など人の配置をしてもらい、専門的に対応してもらえよう配慮願いたい。
図書館 学教課	・学校図書館の整備について説明を行う。

教総課	<ul style="list-style-type: none"> 管理上の理由により、文書便のポストは義務教育学校として1つにする。文書袋は東校舎用、西校舎用、総教センター用を作成する。文書はすべて東校舎へ届け、学校内で仕分けしてもらう必要があるが、回収については、西校舎、東校舎それぞれで行う。最終的には巡回先を東校舎にまとめる方向で検討したい。
教総課	<ul style="list-style-type: none"> 避難所は校長室のある東校舎に開設したい。大規模災害時には西校舎も開けることになるが、原則東校舎を優先させたい。
中校長	<ul style="list-style-type: none"> 体育館が2階であることから高潮などへの安全性は高いだろう。
教総課	<ul style="list-style-type: none"> 体育館にはエレベーターがないため、車椅子等の介助が必要になる。避難者があふれる場合は西校舎も開放するので、職員は多めに配置したいと思う。
学改調課	<ul style="list-style-type: none"> 阪神バスとの協議について、先日回答があり、次年度は1便に集中しなければしるげとの判断から、令和2年4月からの増便は乗務員不足もあって見送る。学校が始まってから、適宜現場の状況を見て、それを踏まえて今後の対応を考えていきたいとのこと。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> 実際に開校してからの子供の保護者の声をしっかりと把握して、色々な不都合が出てきた場合には、阪神バスにその声を上げていく必要があるとともに、委員会としてもしっかりと対応していきたい。
学改推課	<ul style="list-style-type: none"> 23名の就学希望者がいたが、辞退者が出たため現在の就学予定者は21名である。
3. 報告依頼事項	
中小長	<p>(1) 学校より 学校の進捗状況や検討課題について説明・報告する。</p> <p><主な説明事項></p> <ul style="list-style-type: none"> これから保護者説明会がスタートしていく。ガイドブックも用いながら説明していく。 付属校となりできることを特色としてやっていきたい。その一環として現4年生がスカイプで台湾の小学生と交流するよう計画している。また、台湾の6年生が修学旅行で来日するタイミングで、5年生との交流を計画している。 新たな校歌の練習も小学校では行っている。
中校長	<ul style="list-style-type: none"> 学校としては中身に時間をかけて進めている。重松教育長から激励をいただいた。中学校側は4月以降も同様の職員体制で臨める見込みである。2月中旬から特別支援関連の改修工事も始まると聞いている。 中学生が付けている名札から小学校で付けているふりがな付きの名札に変更し、異学年交流に対応したい。 校章のキーホルダーを作成し、校区外から通学する児童生徒も含めて全員が付けることで西宮浜義務教育学校の児童生徒であることを示したい。 小学校と中学校で始業時刻について検討している。 実態として校舎間の行き来をしなくてはならないが、それが過度の負担にならないようにしてほしい。校舎間の電話でのやり取りについても不都合なことが起きないようにできるだけ対応してもらいたい。

学改推課	(2)「ガイドブック」について <ul style="list-style-type: none"> ・開校以降の学校生活がわかるものとしてガイドブックを作成している。 ・今回配布しているのは作成過程のものだが、これを保護者説明会で活用してもらう。
事務局	(3) 今後の主な流れ <主な説明内容> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月24日(金) 新7年生説明会 ・ 1月27日(月) 新1年生説明会 ・ 2月25日(火) 新2～4年生説明会 ・ 3月5日(木) 新5～9年生説明会 ・ 3月25日(水) 修了式、閉校式 ・ 4月7日(火) 入校式、始業式 ・ 4月8日(水) 入学式、進級式 ・ 令和2年春 開校記念式典 (閉校、開校に関する式典に関して方針を整理しているところ)
	4. 質問・意見事項
	(特になし)
副委員長	5. 閉会あいさつ